

平成29年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年4月14日

上場会社名 五洋食品産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2230 URL http://www.goyofoods.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)舩田 圭良  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理部長 (氏名)正林 英治 (TEL)092(332)9610  
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の業績(平成28年6月1日～平成29年2月28日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	1,473	4.3	105	7.6	85	18.7	87	33.8
28年5月期第3四半期	1,412	14.9	98	122.7	72	167.5	65	192.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	50.75	—
28年5月期第3四半期	42.96	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第3四半期	2,118	368	17.4
28年5月期	1,565	281	18.0

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 368百万円 28年5月期 281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年5月期	—	0.00	—		
29年5月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,087	11.6	109	△8.1	75	△14.8	74	△9.4	43.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年5月期3Q	1,717,172株	28年5月期	1,717,172株
② 期末自己株式数	29年5月期3Q	664株	28年5月期	532株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年5月期3Q	1,716,568株	28年5月期3Q	1,514,992株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成28年6月1日から平成29年2月28日まで)におけるわが国の経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策などにより底堅く推移したものの、米国の大統領選挙などによる為替及び株価の不安定な変動などの不安定要素も高まり、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

洋菓子業界におきましては、需要の季節変動が大きく、夏場にあたる第1四半期会計期間に需要が最も落ち込み、クリスマス等のイベントがある12月を含む第3四半期会計期間に需要が最も高まる傾向にあります。

このような経営環境のなか、当社は4つの販売チャネル、「飲食店等(プロ)向け業務用スイーツ事業(業務用チャネル)」、「宅配向けスイーツ事業(宅配用チャネル)」、「小売市場向けスイーツ事業(小売用チャネル)」、「海外向けスイーツ事業(輸出チャネル)」のそれぞれについて、新規の取引拡大に努めて参りました。とりわけ、業務用チャネルにおいて、大手外食チェーンとの取引拡大に向けた取組みに注力しているほか、輸出チャネルにおいて、海外市場向け商品の開発や海外における販促活動に積極的に取組み、全社利益の拡大に努めて参りました。

当第3四半期会計期間においては、クリスマスシーズンにおけるイベント需要にあわせた製品を開発し、引続き大手外食チェーンからの大口需要を獲得できたことにより、業務用チャネルの伸びが売上高全体を牽引し、12月単月の売上高は285,620千円(前年同期は265,188千円、20,431千円の増収、対前年同期比7.7%増)となり、単月の売上高として過去最高となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,473,724千円(前年同期は1,412,631千円、61,093千円の増収、対前年同期比4.3%増)、営業利益は105,766千円(前年同期は98,276千円、7,489千円の増益、対前年同期比7.6%増)、経常利益は85,675千円(前年同期は72,186千円、13,489千円の増益、対前年同期比18.7%増)、四半期純利益は87,112千円(前年同期は65,087千円、22,025千円の増益、対前年同期比33.8%増)となりました。また、当社が重要業績評価指標と位置付けているEBITDAは160,005千円(前年同期は142,927千円、17,077千円の増加、対前年同期比11.9%増)、EBITDAマージンは10.9%(前年同期は10.1%、0.8ポイント増)となりました。

※EBITDA=営業利益+減価償却費等の非現金支出費用

※EBITDAマージン=EBITDA÷売上高

なお、当社は冷凍洋菓子事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

資産合計は、前事業年度末に比べ553,889千円増加し2,118,901千円となりました。これは主に、現金及び預金が18,398千円増加、売掛金が77,860千円増加、たな卸資産が42,323千円減少、有形固定資産の建設仮勘定が513,235千円増加したことによるものであります。

## (負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ466,872千円増加し1,750,852千円となりました。これは主に、短期借入金が50,000千円増加、流動負債のその他が39,201千円減少、長期借入金が486,125千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ87,016千円増加し368,049千円となりました。これは主に、当第3四半期累計期間に四半期純利益を87,112千円計上したことによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ18,398千円増加し、214,971千円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は118,411千円(前年同四半期は9,818千円の獲得)となりました。これは主に、税引前四半期純利益87,732千円を計上したことのほか、売上債権の増加77,537千円、たな卸資産の減少42,323千円、未払消費税等の増加26,469千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は611,521千円(前年同四半期は183,974千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出610,480千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は511,508千円(前年同四半期は101,420千円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の純増加額50,000千円、長期借入れによる収入600,000千円、長期借入金の返済による支出113,875千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の業績予想につきましては、平成28年7月15日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	196,573	214,971
売掛金	211,989	289,849
電子記録債権	8,891	8,568
たな卸資産	211,678	169,354
その他	13,734	14,006
貸倒引当金	△1,884	△2,570
流動資産合計	640,983	694,181
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	366,952	352,240
機械及び装置(純額)	286,957	286,207
土地	146,157	146,157
建設仮勘定	66,107	579,342
その他(純額)	35,699	36,847
有形固定資産合計	901,874	1,400,795
無形固定資産	2,336	3,440
投資その他の資産		
投資有価証券	1,567	1,598
破産更生債権等	14,011	14,011
投資不動産(純額)	17,470	17,276
その他	685	1,609
貸倒引当金	△14,011	△14,011
投資その他の資産合計	19,723	20,485
固定資産合計	923,933	1,424,720
繰延資産	94	-
資産合計	1,565,012	2,118,901
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	131,599	132,351
短期借入金	200,000	250,000
1年内償還予定の社債	24,500	64,500
1年内返済予定の長期借入金	56,667	73,739
未払法人税等	729	619
賞与引当金	6,204	-
その他	140,910	101,709
流動負債合計	560,610	622,919
固定負債		
社債	122,000	57,500
長期借入金	596,889	1,065,942
退職給付引当金	4,475	4,475
その他	4	15
固定負債合計	723,369	1,127,933
負債合計	1,283,979	1,750,852

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	97,110	97,110
利益剰余金	84,174	171,287
自己株式	△262	△379
株主資本合計	281,023	368,019
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9	30
評価・換算差額等合計	9	30
純資産合計	281,032	368,049
負債純資産合計	1,565,012	2,118,901

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
売上高	1,412,631	1,473,724
売上原価	1,000,221	1,027,491
売上総利益	412,410	446,233
販売費及び一般管理費	314,134	340,467
営業利益	98,276	105,766
営業外収益		
受取利息	23	0
受取配当金	13	1
受取家賃	621	621
受取補償金	451	1,368
物品売却益	1,153	682
その他	390	225
営業外収益合計	2,654	2,900
営業外費用		
支払利息	21,924	22,328
その他	6,820	661
営業外費用合計	28,744	22,990
経常利益	72,186	85,675
特別利益		
補助金収入	500	1,964
固定資産売却益	111	92
特別利益合計	611	2,056
特別損失		
固定資産売却損	5,878	-
リース解約損	7,141	-
特別損失合計	13,019	-
税引前四半期純利益	59,778	87,732
法人税、住民税及び事業税	523	619
法人税等調整額	△5,832	-
法人税等合計	△5,308	619
四半期純利益	65,087	87,112

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	59,778	87,732
減価償却費	44,893	53,713
株式交付費	2,232	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△48	686
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,003	△6,204
リース解約損	7,141	-
受取利息及び受取配当金	△37	△2
支払利息	21,924	22,328
社債発行費償却	341	94
有形固定資産売却損益(△は益)	5,767	△92
補助金収入	△500	△1,964
売上債権の増減額(△は増加)	54,990	△77,537
たな卸資産の増減額(△は増加)	△63,421	42,323
その他の資産の増減額(△は増加)	3,980	△1,499
仕入債務の増減額(△は減少)	△62,456	751
未払金の増減額(△は減少)	△34,914	△4,765
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,181	26,469
その他の負債の増減額(△は減少)	6,992	△3,676
小計	31,478	138,359
利息及び配当金の受取額	37	2
利息の支払額	△21,658	△21,190
法人税等の支払額	△539	△723
補助金の受取額	500	1,964
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,818	118,411
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△184,558	△610,480
無形固定資産の取得による支出	-	△594
その他	583	△446
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183,974	△611,521
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△55,000	50,000
長期借入れによる収入	200,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△521,542	△113,875
社債の償還による支出	△19,200	△24,500
リース債務の返済による支出	△53,424	-
株式の発行による収入	347,792	-
自己株式の取得による支出	△46	△116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△101,420	511,508
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△275,576	18,398
現金及び現金同等物の期首残高	435,724	196,573
現金及び現金同等物の四半期末残高	160,148	214,971

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、冷凍洋菓子事業の単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。